

西日本冷凍空調厚生年金基金

近畿冷凍空調工業会を母体として、昭和47年当時他業界に先駆けて設立されました。

厚生年金基金は、厚生年金加入事業所の事業主と被保険者で組織する特別な公法人で、国の年金（厚生年金）のうち、老齢厚生年金の一部（代行部分）を国に代わって支給し、あわせて厚生年金基金独自の年金を上積みしています。

現在、わが国では急速な少子・高齢化が進んでいます。65歳以上の方が全人口に占める割合は、近年18%を超え、高齢化のピークを迎える2020年には26.9%にもなると予想されています。また、バブル崩壊以降、わが国経済は依然、低成長の基調にあり今後ともかつてのような成長は望めない時代となっています。

このようななか、国民の老後の所得保障は、公的年金が中心ですが、少子高齢化の進行により、公的年金のスリム化は避けられず、公的年金を補う企業年金、とりわけ年金中心の制度である厚生年金基金が果たす役割はますます大きなものとなっています。

厚生年金基金加入のメリット

- 年金額が約24%増えます。
国の老齢厚生年金代行部分に約24%上積みした年金が受けられます。
(年金受給モデル別掲)
- 税の優遇を受けています。
厚生年金基金の事業主掛金は、全額損金算入となります。
- 当基金の「加算部分の給付」を退職金の内枠とすることにより、退職金コストが将来に向けて繰延べ及び平準化されます。
- 退職給与引当金制度、税制適格年金制度が廃止されます。
- 企業福祉に役立ちます。

基金の福祉給付金制度

種 類	支 給 対 象	支 給 額
弔 慰 金	加入員並びに加入員の配偶者、子及び 父母が死亡したとき、その遺族に支給。	加入員の死亡 30,000円 配偶者の死亡 20,000円 子・父母の死亡 20,000円
傷病見舞金	加入員が傷病により、30日以上の休養 または、15日以上入院したときに見舞金をそ の者に支給。	見 舞 金 10,000円
災害見舞金	加入員が災害により住居等に損害を受けた ときに見舞金をその者に支給。	見 舞 金 30,000円

年金受給額モデル

平均給与月額40万円とした場合

(単位：円)

加入 年数	年 金 を 選 択 し た 場 合 (基本年金+加算年金)			一 時 金 を 選 択 し た 場 合	
	50歳退職	55歳退職	60歳退職	加 算 部 分 [一 時 金]	基 本 部 分 [年 金]
15年	602,900	583,500	568,600	496,800	520,200
20年	820,000	790,300	767,600	759,600	693,600
30年	1,290,500	1,231,700	1,186,800	1,502,800	1,040,400
35年		1,471,000	1,410,600	2,020,200	1,213,800
40年			1,647,200	2,668,900	1,387,200
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・加算年金は15年保証終身年金 ・基本部分は平成25年度から順次65歳支給へ 			<ul style="list-style-type: none"> ・一時金を選択できるのは加算部分のみ、基本部分は年金で終身支給 	

西日本冷凍空調厚生年金基金 〒550-8691 大阪市西区靱本町3-8-9 小田急阿波座ビル

電話 06-6449-5651 FAX 06-6449-5653